

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成17年>>

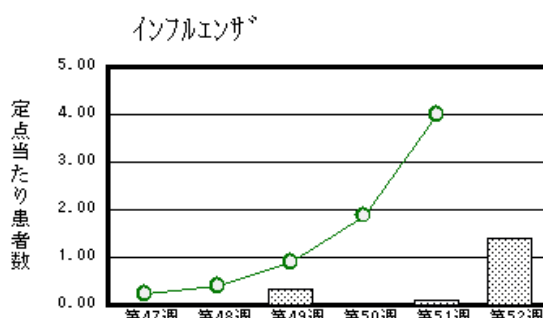
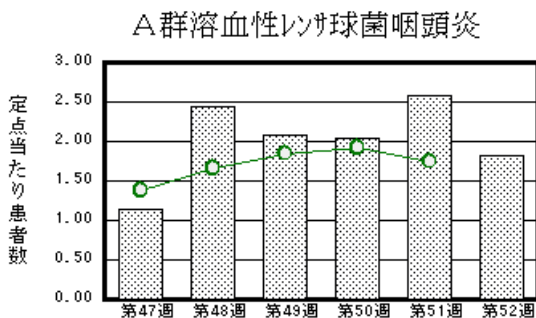
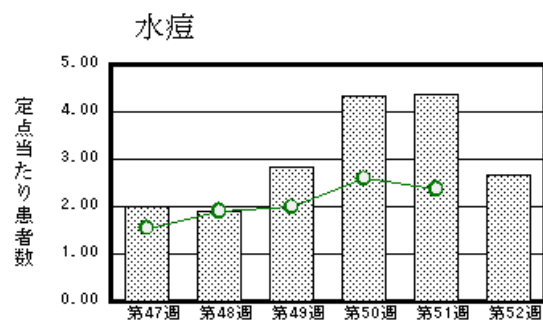
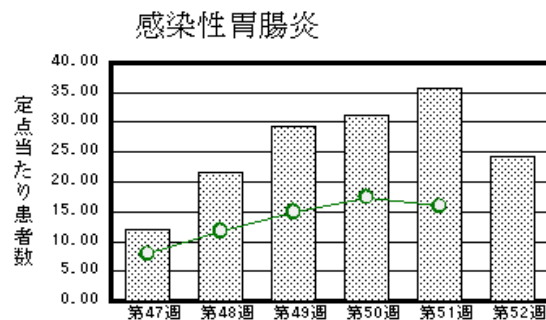
<週報> 第52週 (平成17年12月26日～1月1日)

発行日：平成18年1月5日

発行：福井県健康福祉部健康増進課
福井県衛生環境研究センター
kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎532名(24.18名) 水痘59名(2.68名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎40名(1.82名) インフルエンザ45名(1.41名) 咽頭結膜熱30名(1.36名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(532名) 水痘(59名) インフルエンザ(45名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(40名) 咽頭結膜熱(30名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は532名です。定点当たり患者報告数は減少しました(35.86名 24.18名)。地域別にみると福井地区39.43名、坂井地区24.0名、二州地区20.33名、丹南地区16.8名、奥越地区14.0名、若狭地区5.5名の順となっています。
- 【水痘】報告数は59名です。定点当たり患者報告数は減少しました(4.36名 2.68名)。地域別にみると奥越地区5.0名、丹南地区4.6名、若狭地区3.0名、福井地区2.14名、二州地区1.33名、坂井地区0.33名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は40名です。定点当たり患者報告数は減少しました(2.59名 1.82名)。地域別にみると奥越地区3.5名、丹南地区3.0名、坂井・二州各地区1.67名、福井地区1.14名の順となっています。
- 【インフルエンザ】報告数は45名です。定点当たり患者報告数は増加しました(0.09名 1.41名)。地域別にみると丹南地区2.63名、福井地区1.91名、坂井地区0.67名、奥越地区0.33名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2005年第49週号(12月5日～12月11日)要点

発生動向総覧	<第49週> A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<インフルエンザ> 第49週の定点当たり報告数は0.91(報告数は4,289)であり、前週(0.41)の2倍以上となった <感染性胃腸炎> 第49週の定点当たり報告数は14.9で、前週よりもさらに増加した
病原体情報	インフルエンザウイルス 2005/06シーズン/冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス 2005/06シーズン
速報	2005年11月中旬～12月初旬におけるAソ連型インフルエンザウイルスの地域流行 - 愛知県
海外感染症情報	スーダンでの黄熱流行/鳥インフルエンザ流行状況 - 中国、タイ、インドネシア
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://idsc.nih.gov.jp/index-j.html>
全国版の要点は、1月5日現在で最新のものです。

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:報告はありませんでした。
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:5類感染症(週報分)] 平成17年 第52週 平成17年12月26日(月)～平成18年1月1日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(51週)
インフル インザ (32)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	21 1.91	2 0.67			1 0.33	21 2.63	45 1.41	3 0.09	18747 4.00
小児科 (22)	RSウイルス感 染症	6 0.86						6 0.27	24 1.09	1804 (49週)
	咽頭結膜熱	14 2.00	4 1.33	1 0.33		2 1	9 1.8	30 1.36	57 2.59	1254 0.41
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	8 1.14	5 1.67	5 1.67		7 3.5	15 3	40 1.82	57 2.59	5324 1.75
	感染性胃腸炎	276 39.43	72 24.00	61 20.33	11 5.5	28 14	84 16.8	532 24.18	789 35.86	48329 15.87
	水痘	15 2.14	1 0.33	4 1.33	6 3	10 5	23 4.6	59 2.68	96 4.36	7199 2.36
	手足口病	1 0.14						1 0.05	3 0.14	511 0.17
	伝染性紅斑									553 0.18
	突発性発しん	3 0.43				1 0.5	2 0.4	6 0.27	12 0.55	1682 0.55
	百日咳									22 0.01
	風しん									12 0.00
	ヘルパンギー ナ								1 0.05	125 0.04
	麻しん(成人麻し んを除く)									8 0.00
眼科 (3)	流行性耳下腺 炎	8 1.14				5 2.5	4 0.8	17 0.77	30 1.36	4717 1.55
	急性出血性結膜 炎									13 0.02
基幹 (6)	流行性角結膜 炎	1 0.50						1 0.33	1 0.33	487 0.75
	細菌性髄膜炎									6 0.01
	無菌性髄膜炎									6 0.01
	マイコプラズマ肺 炎	1 0.50						1 0.17	1 0.17	122 0.26
	クラミジア肺炎(オム 病は除く)									9 0.02
成人麻しん									0	

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は第49週分である。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症)

平成17年第52週 平成17年12月26日(月)～平成18年1月1日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性 鳥インフル エンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満	6			21	2	1								6ヶ月未満								
12ヶ月未満	2	12ヶ月未満		2		48	4			6						12ヶ月未満								
1歳	2	1歳		2	1	81	13									1歳								
2歳	2	2歳		7	2	64	21								4	2歳								
3歳	2	3歳		2	5	53	13								5	3歳								
4歳	2	4歳		7	8	55	3								3	4歳					1			
5歳	3	5歳		4	7	44	2									5歳								
6歳		6歳		2	2	30									1	6歳								
7歳	1	7歳		2	7	26	1									7歳								
8歳	1	8歳			2	17									1	8歳								
9歳	1	9歳			1	21									1	9歳								
10～14歳	2	10～14歳			3	30									2	10～14歳								
15～19歳	2	15～19歳				8										15～19歳								
20～29歳	12	20歳以上		2	2	34										20～29歳								
30～39歳	6															30～39歳		1						
40～49歳	3															40～49歳								
50～59歳	3															50～59歳								
60～69歳																60～69歳								
70～79歳	1															70歳以上								
80歳以上																								
合計	45	合計	6	30	40	532	59	1		6					17	合計		1			1			
前期計	3	前期計	24	57	57	789	96	3		12			1		30	前期計		1			1			
当期間/前期	15	当期間/前期	0.25	0.53	0.7	0.67	0.61	0.33	***	0.5	***	***	0	***	0.57	当期間/前期	***	1	***	***	1	***	***	***
増減数	42	増減数	-18	-27	-17	-257	-37	-2		-6			-1		-13	増減数								

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

